

2021 年 5 月 31 日

会社名 レントラックス
(コード 6045 : マザーズ)
住 所 東京都江戸川区西葛西五丁目 2 番 3 号
代表者 代表取締役社長 山崎 大輔
問合先 担当者 取締役管理本部長 梶尾 幸介
電話番号 03-3878-4159

<マザーズ>投資に関する説明会開催状況について

以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせ致します。

○開催状況

開催日時	2021 年 5 月 31 日 9:00～10:00
開催方法	対面による実開催
開催場所	公益社団法人日本証券アナリスト協会 第 3 セミナールーム(兜町平和ビル 3 階) 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 3-3
説明会資料名	2021 年 3 月期 決算説明資料

【添付資料】

1. 投資説明会において利用した資料

RENTTRACKS

証券コード：6045（東証マザーズ）

2021年3月期

決算説明資料

2021年5月31日

株式会社レントラックス

Rentracks.CO.,LTD.

P2

2021年3月期 連結業績概要

P16

2021年3月期 トピックス

P22

2022年3月期 通期連結業績予想

P28

今後の展開

(参考資料) 会社概要

2021年3月期 連結業績概要

前年比で増収増益

金融、不動産ジャンル、および新商材における獲得強化の影響

売上高 : **12,350**百万円 (30.0%)

営業利益 : **475**百万円 (165.2%)

当期純利益 : **218**百万円 (268.1%)

() 内増減率

業績の主な要因

- ・ 金融・不動産ジャンル、およびコロナ過の需要に合わせた新商材の獲得強化により、
売上高、営業利益、当期純利益、ともに増加

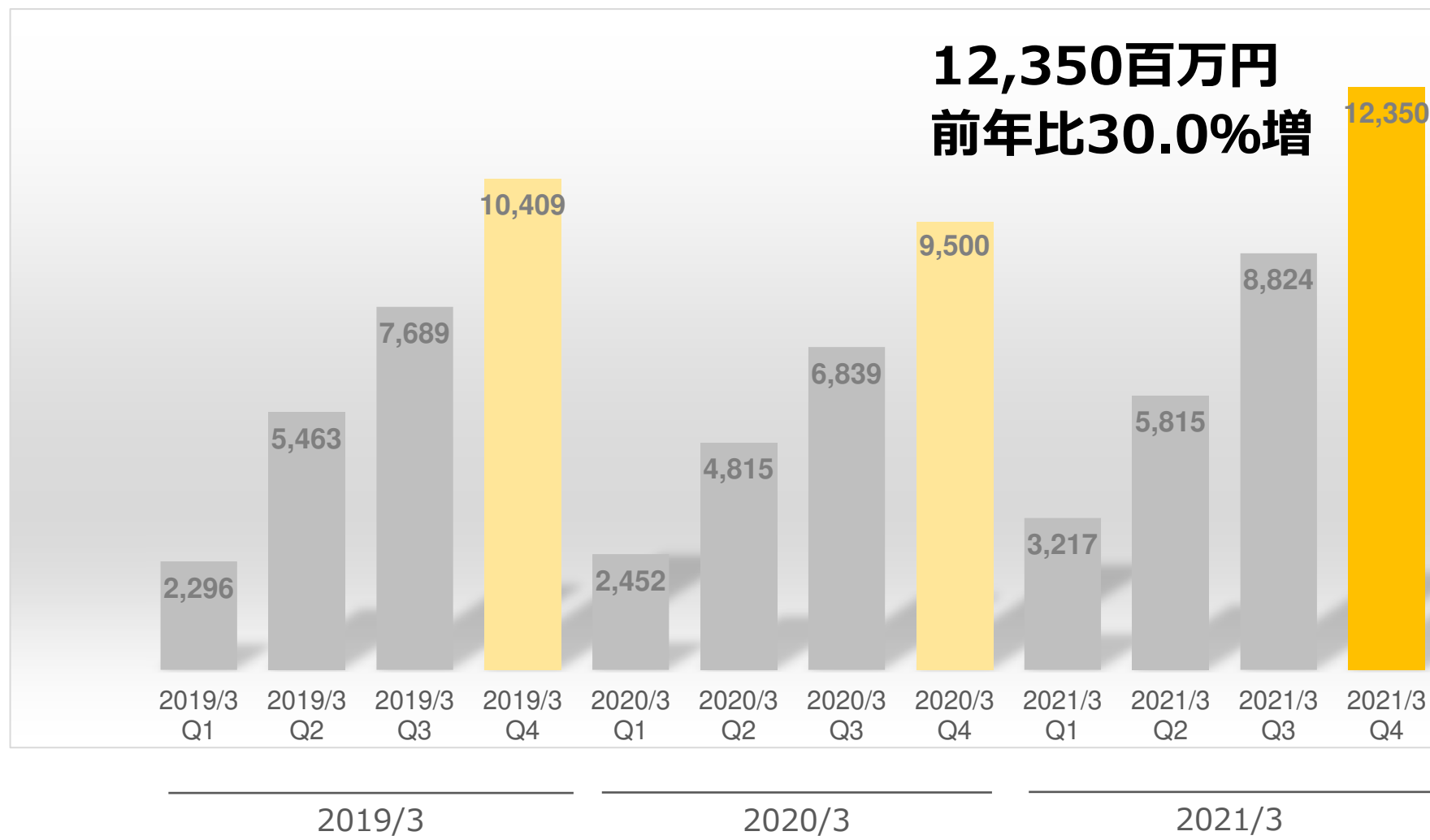
金融、不動産ジャンルおよび新商材における獲得強化により売上高が増加

(単位：百万円)	2020/3		2021/3		前年比
	売上高比率		売上高比率		増減率
売上高	9,500	—	12,350	—	30.0%
売上原価	8,303	87.4%	10,896	88.2%	31.2%
売上総利益	1,196	12.6%	1,453	11.8%	21.5%
販管費	1,017	10.7%	978	7.9%	▲3.9%
営業利益	179	1.9%	475	3.9%	165.2%
経常利益	177	1.9%	479	3.9%	170.3%
四半純利益	59	0.6%	218	1.8%	268.1%

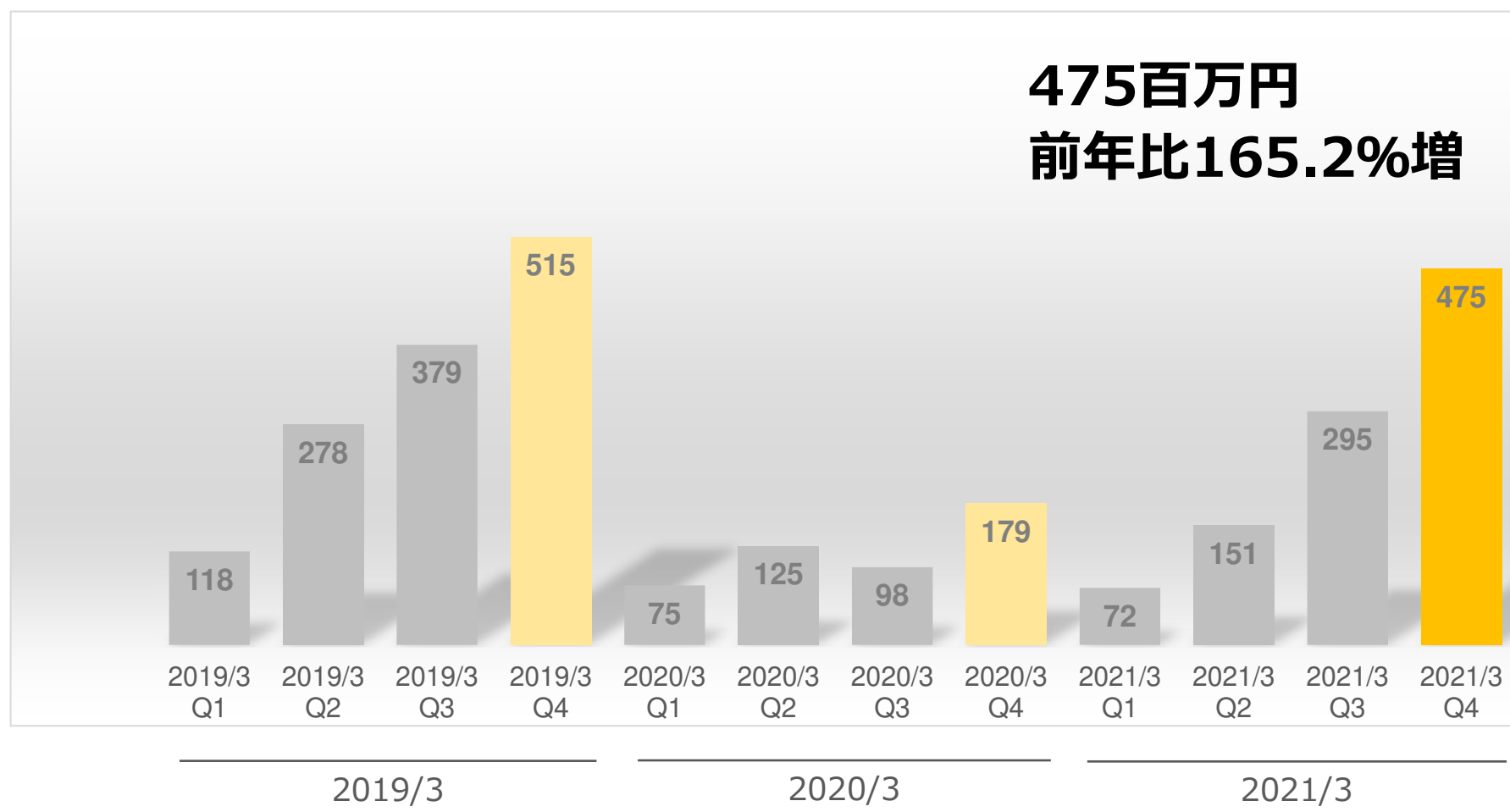
金融、不動産および新商材の獲得強化により売上高が増加

新型コロナウイルスの影響等による従業員の在宅勤務体制に伴い、交際費、旅費交通費等が減少

売上高は前年比で増加し、過去最高を更新

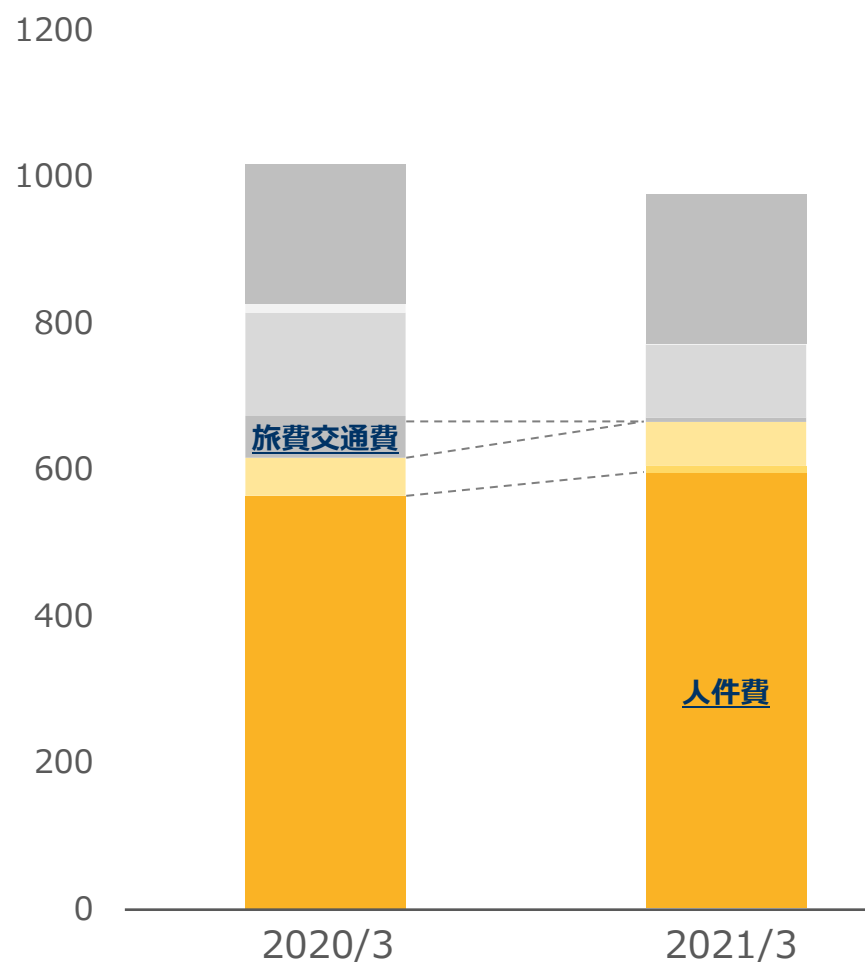


営業利益も前年比で増加



事業拡大に伴い人件費が増加した一方で
新型コロナ拡大による在宅勤務体制により旅費交通費等が減少

(単位：百万円)



	2020/3	2021/3	前年差
人 件 費	<u>563</u>	<u>595</u>	<u>31</u>
のれん償却費	0	9	9
広 告 宣 伝 費	52	60	7
旅 費 交 通 費	<u>57</u>	<u>6</u>	△ <u>51</u>
支 払 手 数 料	141	99	△41
水 道 光 熱 費	12	2	△9
そ の 他	190	204	14
合 計	1,017	978	△39

成果報酬型広告サービス事業

売上高
11,614百万円
増減率
30.2%

セグメント利益
1,178百万円
増減率
15.9%

金融、不動産ジャンルおよび新商材における獲得強化により、売上高は30.2%、セグメント利益は15.9%増となる。

検索連動型広告代行事業

売上高
262百万円
増減率
-38.2%

セグメント利益
32百万円
増減率
-29.9%

前期は一部のアフィリエイト案件の広告主様により、売上、利益の新規の大きな積み上げがあったが、今期は同様の取引の受注が無かった為、前年を大きく下回る。

その他の事業

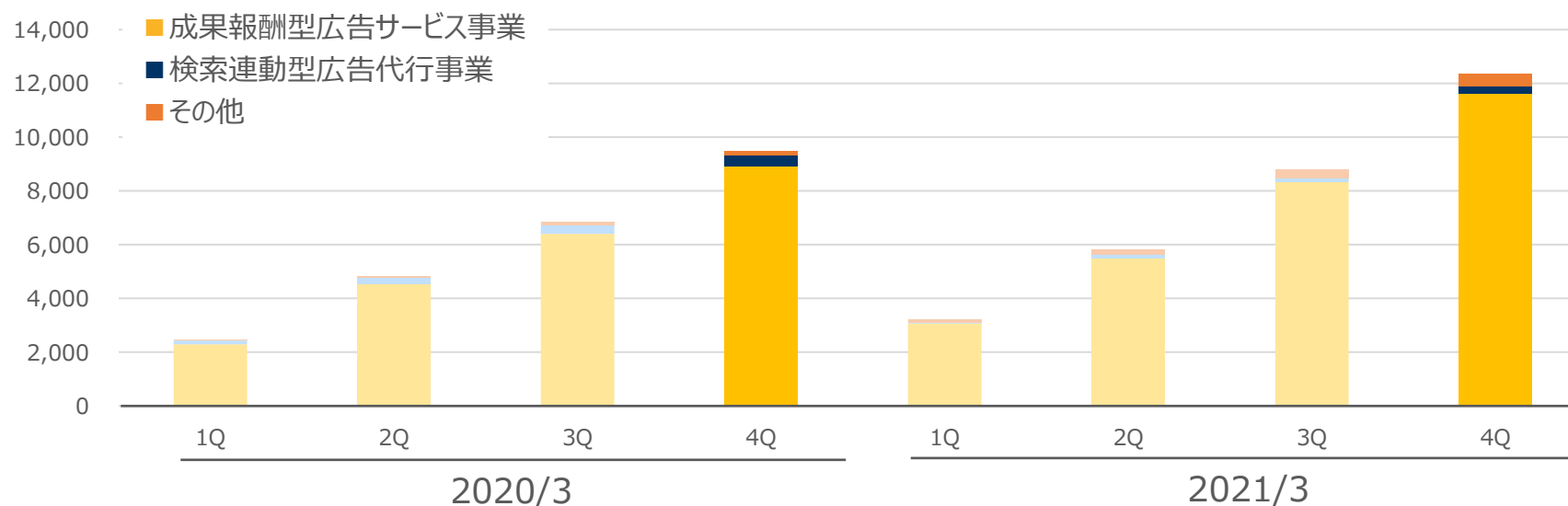
売上高
473百万円
増減率
198.9%

セグメント利益
243百万円
増減率
81.6%

※報告セグメントに含まれない「グループ会社各種事業」「コンテンツ販売事業」等

成果報酬型広告は金融、不動産、新商材の獲得が伸び増加
検索連動型広告は前期と異なり大型案件の受注が無かった為減少
その他事業の業績が拡大し売上が増加

(単位：百万円)

成果報酬型広告
サービス事業

2,294 4,520 6,400

8,917

3,064 5,513 8,323

11,614検索連動型広告代
行事業

134 232 324

424

48 102 156

262

その他

23 62 114

158

105 199 343

473

合計

2,452 4,815 6,839

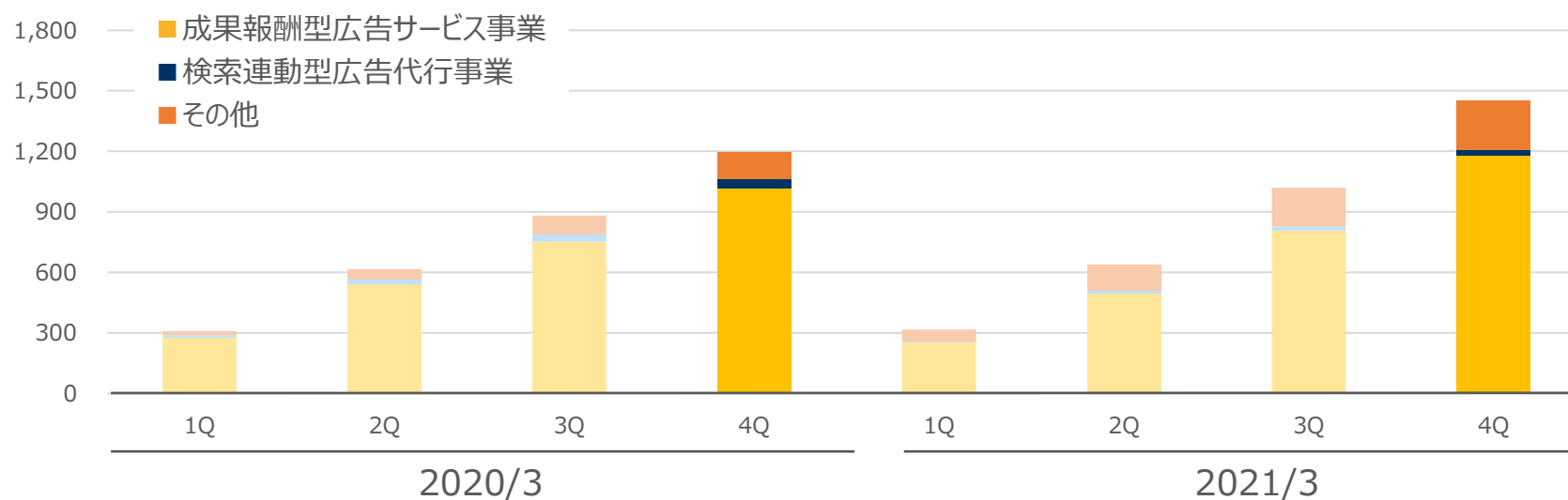
9,500

3,217 5,815 8,824

12,350

成果報酬型広告、その他事業ともに売上増に伴い利益も拡大

(単位：百万円)

成果報酬型広告
サービス事業

276

541

752

1,017

252

497

807

1,178検索連動型広告
代行事業

13

24

35

45

5

13

20

32

その他

19

50

94

134

59

127

192

243

合計

308

617

882

1,196

318

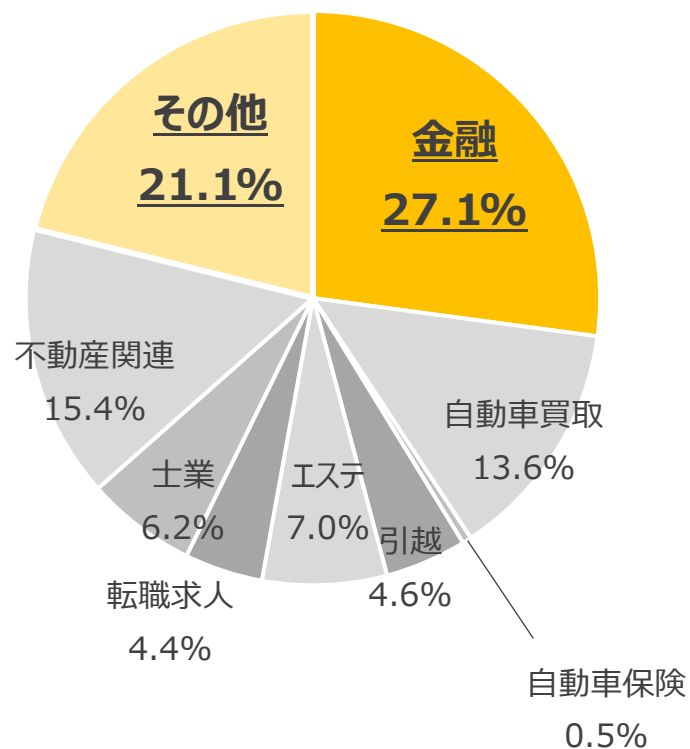
638

1,020

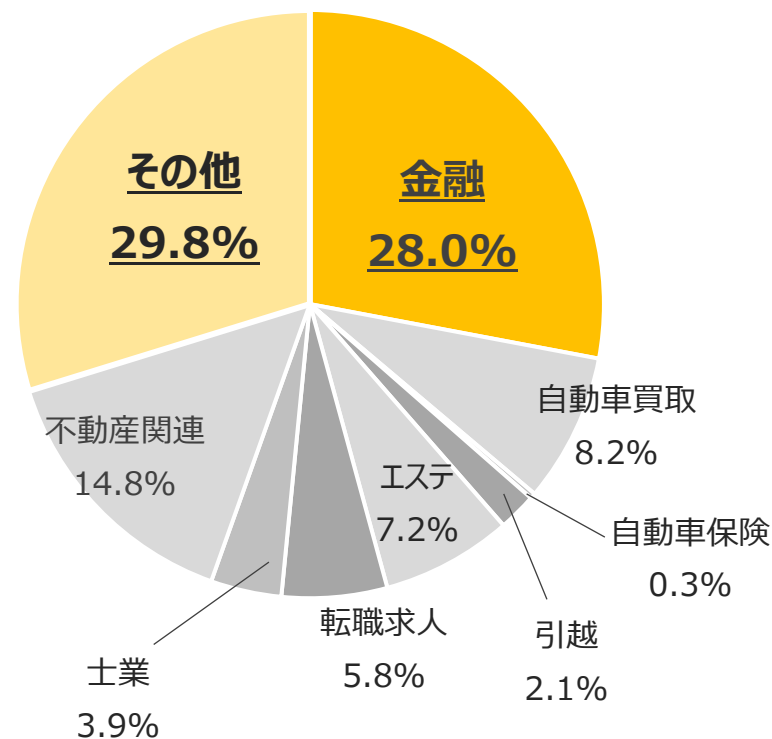
1,453

コロナ禍の需要に合わせた選択と集中を行い、拡大ジャンルと縮小ジャンルが明確に

2020/3



2021/3

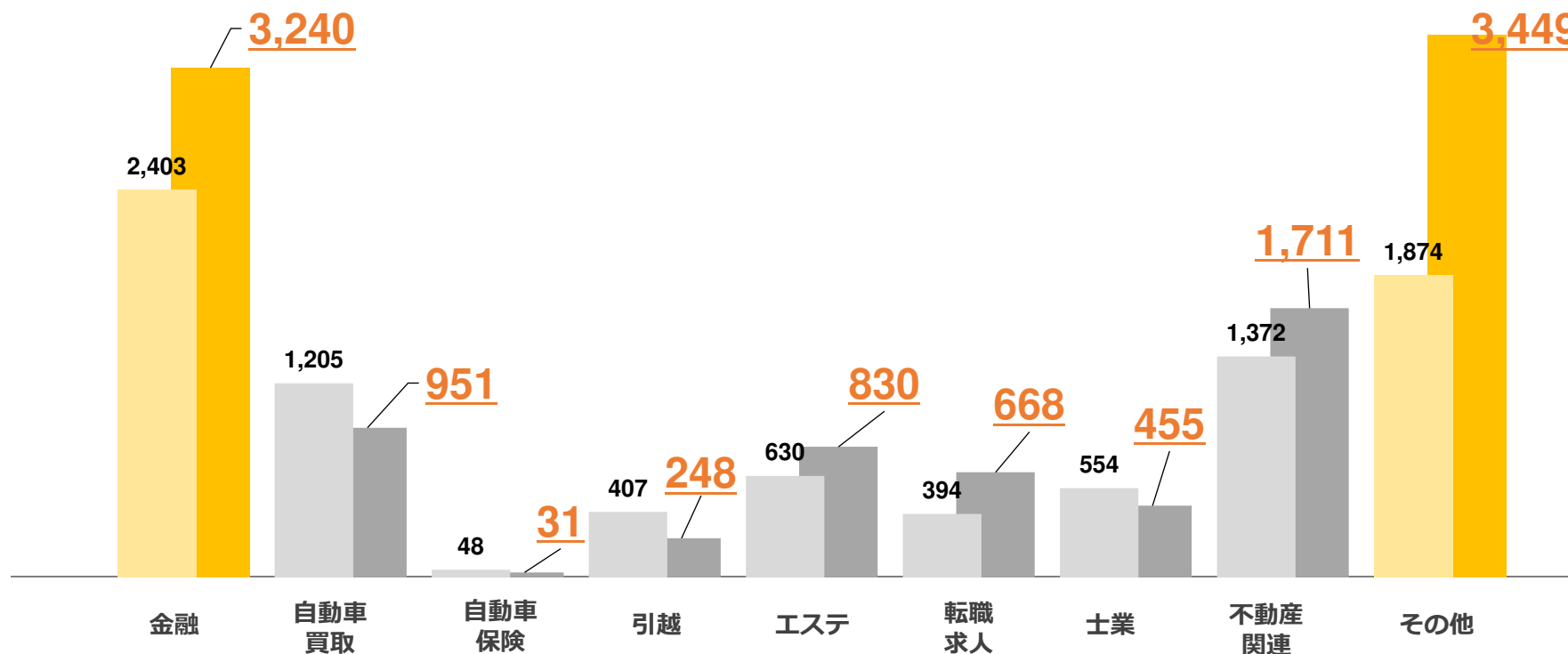


金融、その他ジャンルが大幅に伸長 自動車買取、引越ジャンルは減少

広告ジャンル別売上高

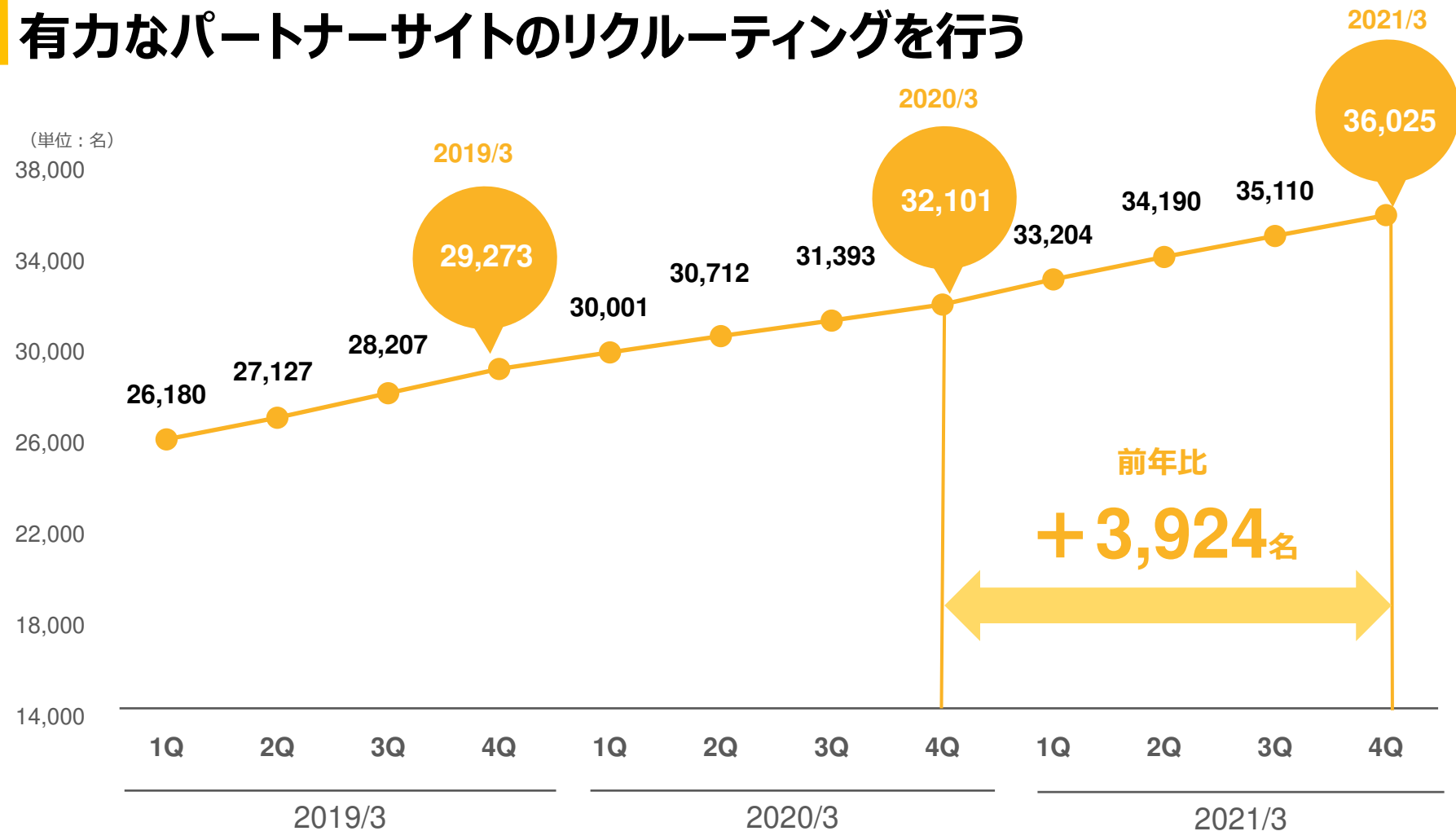
■ 2020/3 ■ 2021/3

(単位：百万円)



- ・ 金融、その他ジャンルで大幅に伸長し、前年比でプラスとなった
- ・ 自動車買取、引越ジャンルは新型コロナの影響を受け減少した

モチベーションの高いパートナーサイトを増加させることにより、
運営者当たりの売上高平均を高めつつ、
有力なパートナーサイトのリクルーティングを行う



借入金、買掛金等の増加に伴い現預金が増加 たな卸資産が増加

(単位：百万円)	2020/3	2021/3	増減額	主な増減理由
流 動 資 産	<u>3,272</u>	<u>4,542</u>	<u>1,269</u>	現預金861、売掛金267 たな卸資産117
固 定 資 産	587	549	▲37	のれん40、関係会社株式▲45 投資有価証券▲27
総 資 産	3,859	5,092	1,232	
流 動 負 債	<u>1,781</u>	<u>2,769</u>	<u>988</u>	短期借入金442、買掛金305 未払法人税等148
固 定 負 債	—	70	70	長期借入金70
純 資 産	<u>2,078</u>	<u>2,252</u>	<u>173</u>	当期純利益148
自己資本比率	53.8%	44.2%	▲9.6P	
1株当たり 純資産(円)	263.68	285.71	22.0	

当期純利益、借入による収入等により、現金及び現金同等物は増加

(単位：百万円)	2020/3	2021/3
営業活動による キャッシュフロー	<u>▲237</u>	<u>484</u>
投資活動による キャッシュフロー	▲281	▲31
財務活動による キャッシュフロー	<u>▲75</u>	<u>363</u>
現金及び現金同等物 の増減額	▲610	827
現金及び現金同等物 の期末残高	1,741	2,600

主な内訳

● 営業キャッシュフロー

<u>税金等調整前当期純利益</u>	<u>392</u>
売上債権の増減額	▲253
たな卸資産の増減額	▲117
仕入債務の増減額	303

● 投資キャッシュフロー

有形固定資産の取得による支出	▲21
----------------	-----

● 財務キャッシュフロー

<u>短期借入による収入</u>	<u>343</u>
長期借入による収入	90
配当金の支払額	▲70

2021年3月期 トピックス

新型コロナウイルスの影響について

コロナ禍での「新しい生活様式」の浸透に伴い、サービスジャンルによる需要増加と減少が明確に分かれる結果となりました。

消費行動の変化、金融サービス・
商品の需要増加

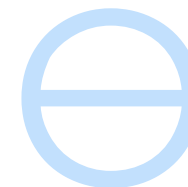
金融商材やEC商材
巣籠需要に合わせた新商材



広告予算は増加

外出自粛に伴う来店者数の減少

来店誘導型の広告
人との接触頻度の高いサービス事業広告



広告予算は減少

ウィズコロナ時代において需要増加が期待できる新ジャンルの開拓など、取り組みを一層強化してまいります。

新型コロナウイルスの影響について

当社では、新型コロナウイルスの感染拡大防止と、従業員およびその家族の安全確保を第一に考え、感染状況に合わせた柔軟な勤務体制を継続しております。



telework

オンラインコミュニケーションの強化

移動時間の短縮・削減

会議の効率化



業務効率の維持・向上

今後もさらなる業務効率の向上とともに、従業員のライフスタイルに合った働き方改革にも努めてまいります。

中古建設機械等の一括査定サイトの改善と海外販路拡張



運営する中古建設機械等の販売仲介事業の一括査定サイトを大幅改善。
香港、台湾、ベトナム、バングラデシュ等の海外販路開拓を行い、一括査定にて
エンドユーザーから直接仕入れ、世界各国に直接輸出を行えるようエンドtoエン
ドの売買取引を拡大。



日本全国無料査定

故障車・不動車でも査定可能

写真のみでの査定が可能（コロナ対策）

海外バイヤー様へも直接査定依頼

2020年に美容家電市場へ参入、さらなる販売チャネル強化へ

TECHNOPAL

美容家電



家庭用美容器
L LUMIERA



振動式洗顔ブラシ
mimomi
—SONIC FACE WASH BRUSH—

- 主な販売チャネル
- ▶ヨドバシカメラ
 - ▶ビックカメラ
 - ▶コジマ

2021年4月より
取扱開始！

モバイルアクセサリ／コンパクト家電



モバイルバッテリー
軽薄短小・大容量 **5000mAh**



次亜塩素酸水専用噴霧器
MicroBrume
HClO



超音波式加湿器
MicroBrume



超音波式加湿器
MicroBrume
Milano

- 主な販売チャネル
- ▶Amazon
 - ▶公式Yahoo! ショッピング店
 - ▶公式BASE店

雑貨／ファッション雑貨



WARGAMER F201
ゲーミングヘッドセット
イヤホン



ランドリーエプロン
LAUNDRY SAURUS
©SANPAL DEPT. TECHNOPAL CO.



3D PEN
知育玩具



本革サスペンダー
BOLTON
ENGLAND

- 主な販売チャネル
- ▶メルカリ
 - ▶PayPayフリマ
 - ▶ラクマ

アジア圏を中心にグローバルな新規市場開拓を加速

- ・日本のノウハウを駆使した成果報酬型広告事業の海外展開
- ・インフルエンサーマーケティングサービス等、各国のマーケットに応じて展開

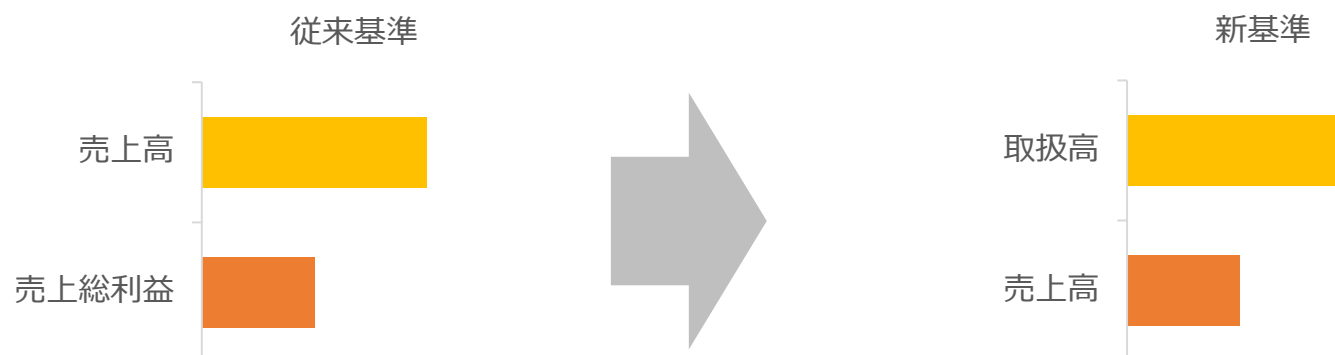


2022年3月期 通期連結業績予想

収益認識基準の適用について

2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等が適用されます。これにより、従来基準の売上高（クライアントからの広告費など）に近似する金額は「取扱高」となり、「取扱高」からメディアへ支払う掲載費などを差し引いた金額（従来基準の売上総利益）が、新基準における「売上高」となります。

【適用イメージ】



次ページの、2022年3月期 連結業績予想における前年比については、当期業績に「収益認識に関する会計基準」等を適用したと仮定して算定しております。

前年比：売上高+32.2% 営業利益+30.1%

（単位：百万円）

	2021/3 通期	2022/3 通期（予想）	増減	増減率
取 扱 高 ^{※1}	12,350	<u>13,726</u>	1,375	11.1%
売 上 高 ^{※2}	1,682	<u>2,224</u>	541	32.2%
営 業 利 益	475	<u>618</u>	143	30.1%
経 常 利 益	479	<u>608</u>	129	27.0%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	218	<u>309</u>	90	41.5%

※1 取扱高は、「収益認識に関する会計基準」等適用前の売上高に近似する金額です。

※2 2021年3月期の売上高は、当期業績に「収益認識に関する会計基準」等を適用したと仮定して算定しております。

全体
業績

既存顧客の深耕と新規顧客開拓をすすめ、
売上規模の拡大に注力し、利益を確保する

成果報酬型
広告サービス事業

- ① 有力なパートナーサイト運営者様への営業強化により業績拡大を図る。
- ② 既存のメインジャンルにおいては継続して営業強化し、世の中に出てくる新サービスや物販等の新規ジャンルをさらに伸ばし、広告主様の増加を図る。

検索連動型
広告代行事業

- ① 営業体制を一層強化し、新規顧客の開拓を継続的に行う。
- ② 掲載媒体の多様化への対応、広告主様と密接した情報交換、きめ細かいP D C Aサイクルの運用により顧客満足度を向上させ、広告運用予算の増額、運用継続を図る。

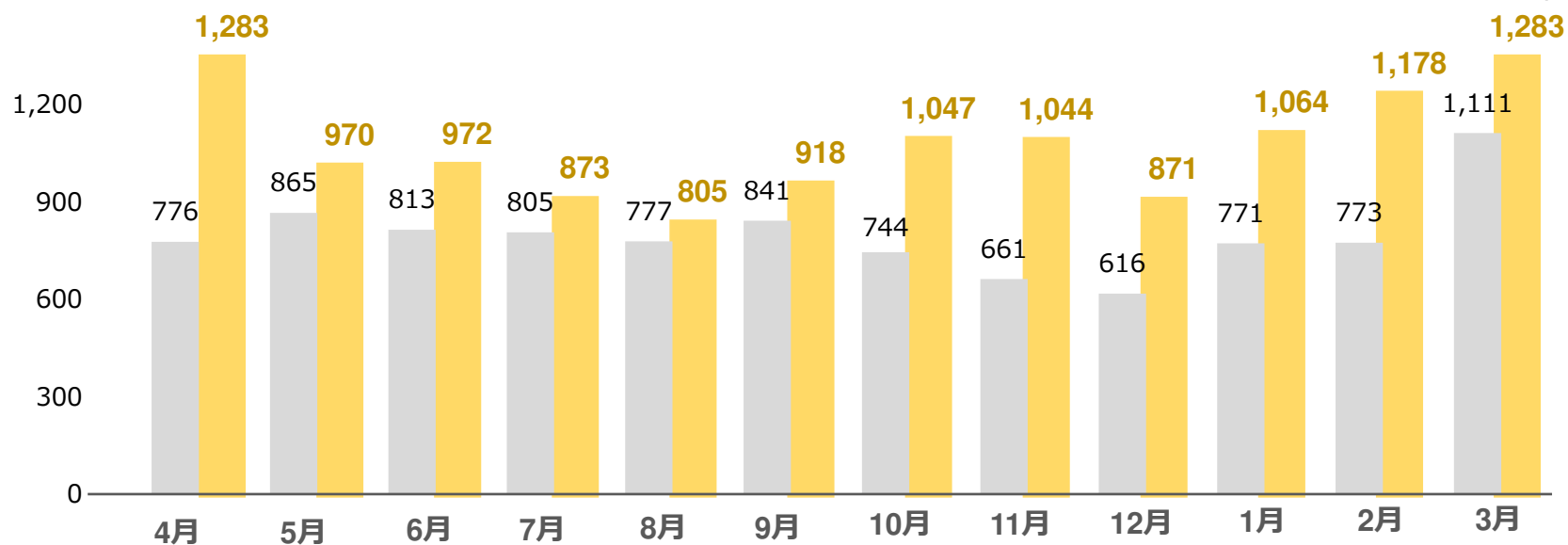
売上高：連結

(単位：百万円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計	
2021/3 (実績)	1,283	970	972	873	805	918	5,815	
2020/3 (実績)	776	865	813	805	777	841	4,815	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計	通期合計
2021/3 (実績)	1,047	1,044	871	1,064	1,178	1,283	6,534	12,350
2020/3 (実績)	744	661	616	771	773	1,111	4,686	9,500

※ 本資料記載の数値は監査前の速報値であります。

※ 上期合計、下期合計は決算修正を反映した数値となります。

■ 2020/3 ■ 2021/3
(単位：百万円)

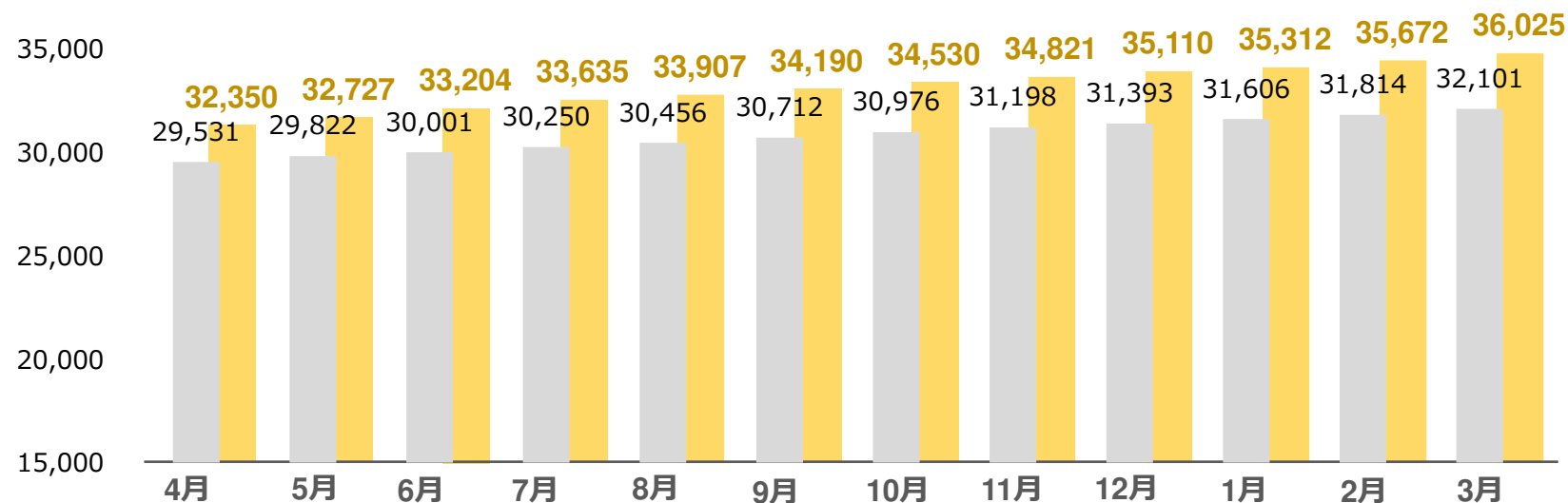
成果報酬型広告サービス事業：パートナーサイト運営者数

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
2021/3 (実績)	32,350	32,727	33,204	33,635	33,907	34,190		
2020/3 (実績)	29,531	29,822	30,001	30,250	30,456	30,712		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
2021/3 (実績)	34,530	34,821	35,110	35,312	35,672	36,025		
2020/3 (実績)	30,976	31,198	31,393	31,606	31,814	32,101		

※ パートナーサイト運営者とは、「レントラックス（Rentracks）」に登録した広告掲載媒体の運営者をさします。

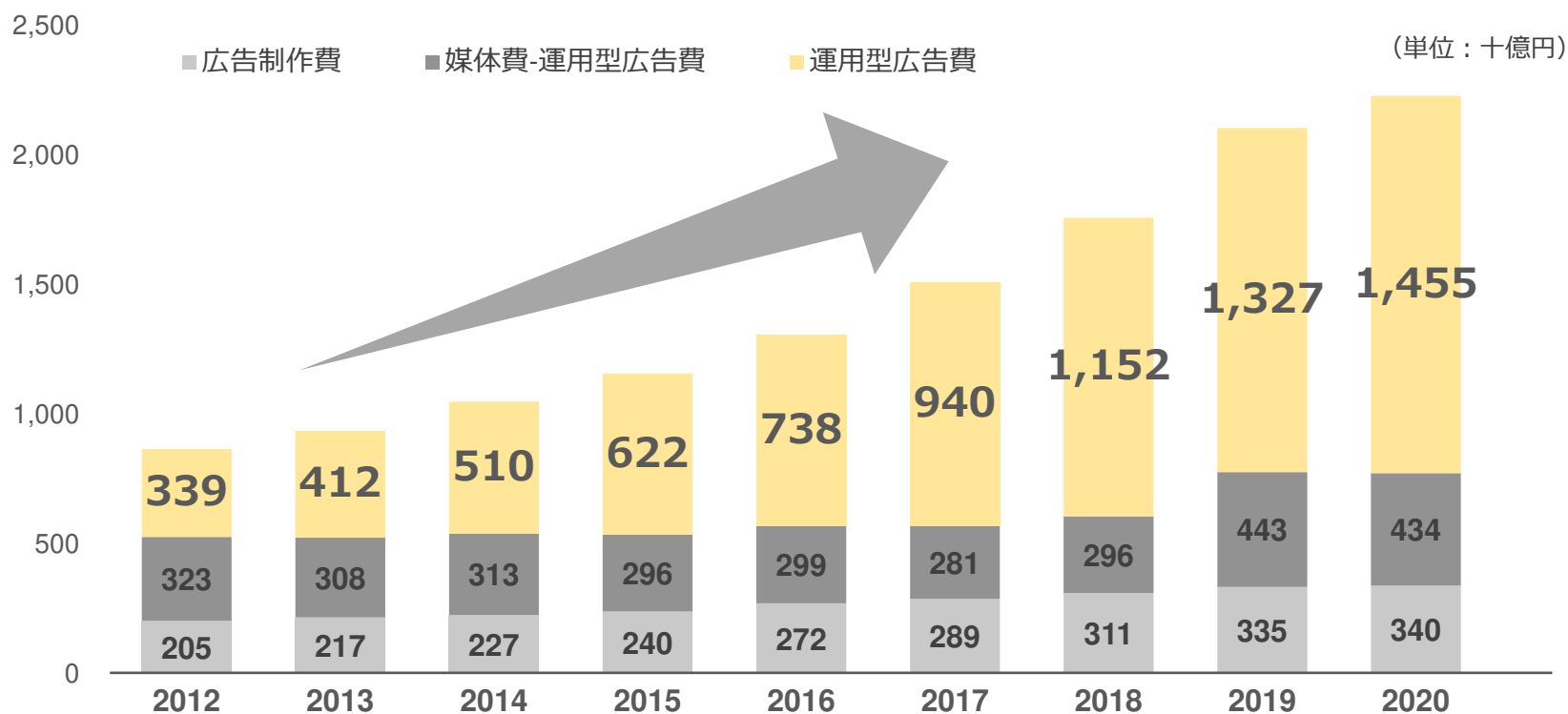
■ 2020/3 ■ 2021/3
(単位：名)



今後の展開

当社グループが属するインターネット広告市場は、新型コロナウイルスによる消費の低迷や広告出稿減少の影響を受けたものの、他メディアより早い回復基調を見せ、前年比増となる

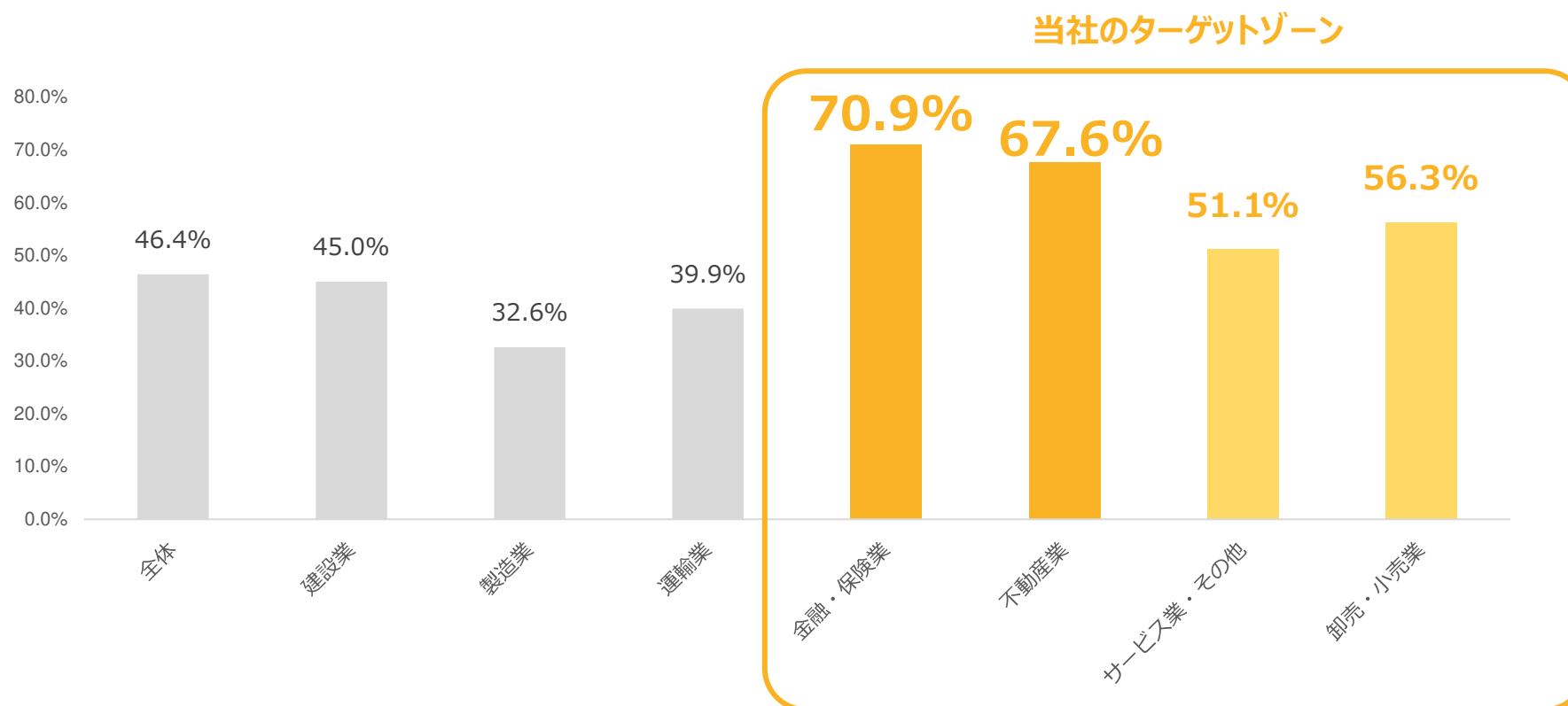
インターネット広告費：前年比105.9%
インターネット広告媒体費：前年比105.6%



出所：電通「2020年日本の広告費」

ネット広告を多く活用する当社の主要ターゲットゾーンのさらなる深耕と新規顧客開拓を進める

- 当社の主要顧客（金融）や不動産業はネット広告を多く活用
- 新規ジャンルの獲得に注力するサービス・小売業界もネット広告を多く活用



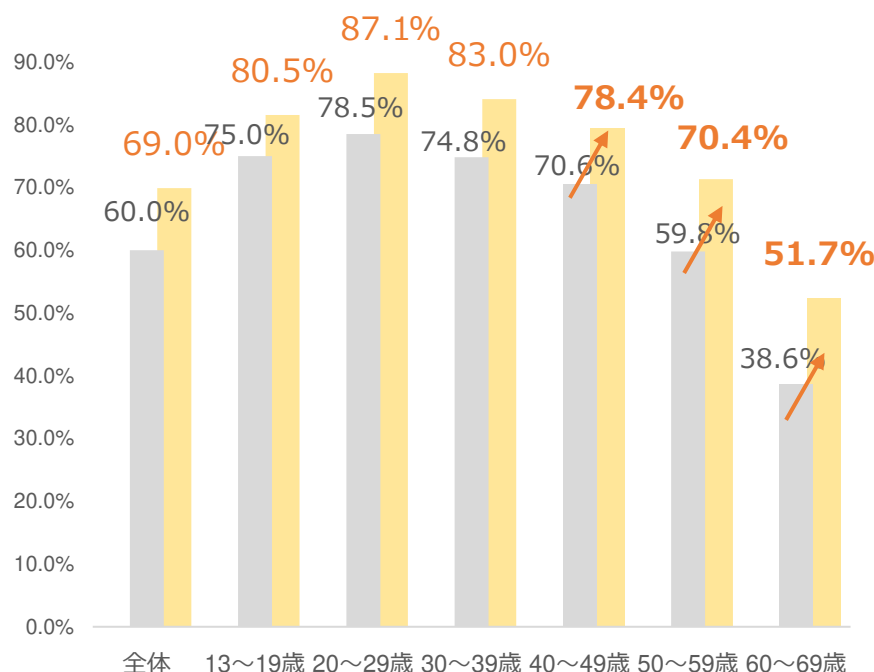
出典：「平成30年 通信利用動向調査」総務省

個人・企業双方のSNS利用率上昇に応じた新サービスの展開も視野に

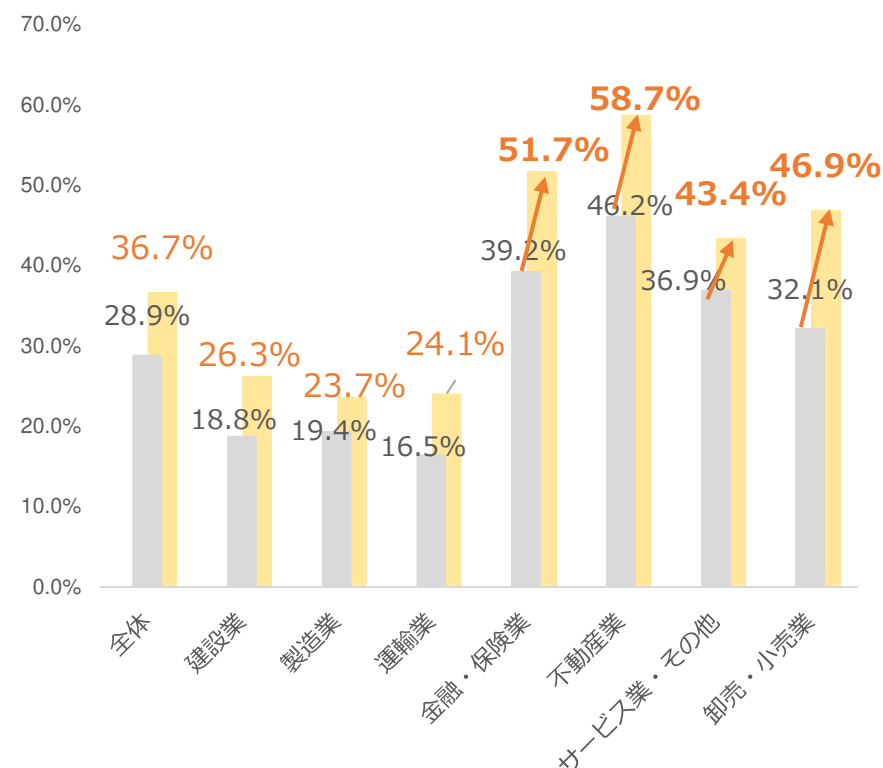
- スマートフォンの普及とともに若年層だけでなく40～60歳代でもSNS利用率が上昇し、当社の主要ターゲット業種の活用も増えている

年代別SNS利用状況（個人）

■平成30年 ■令和元年



ソーシャルメディアサービス*1活用状況（企業）



*1 ソーシャルネットワーキングサービス、ブログ、動画共有サイトなどの総称
出典：「平成30年 通信利用動向調査」総務省

1

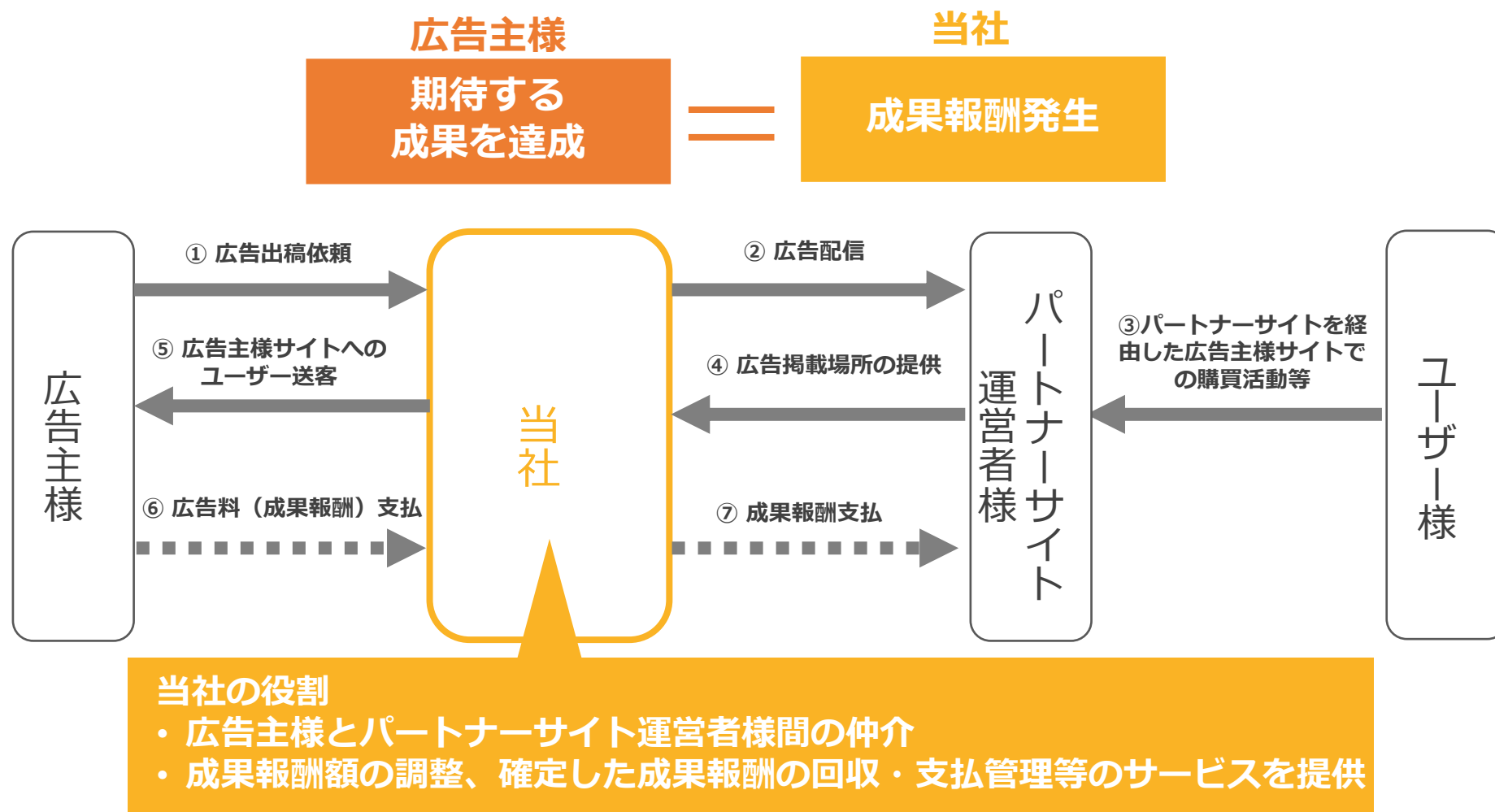
完全成果報酬型広告サービス

2

**顧客の「成果」につながる
「クローズド型」体制の構築**

1

完全成果報酬型サービス



2

顧客の「成果」につながる 「クローズド型」体制の構築

1

厳選された パートナーサイト網

- ・ 既存パートナーサイト運営者様からの紹介
- ・ アフィリエイト塾等からの紹介
- ・ 当社からのリクルーティング等でのみパートナーサイト登録可能とするクローズド型のサービス体制

2

広告主様と パートナーサイト運営者様の Win-Winの関係

広告主
様

「クローズド型」により、集客力の高い有力なパートナーサイトへの広告出稿が可能

パートナー
サイト運
営者様

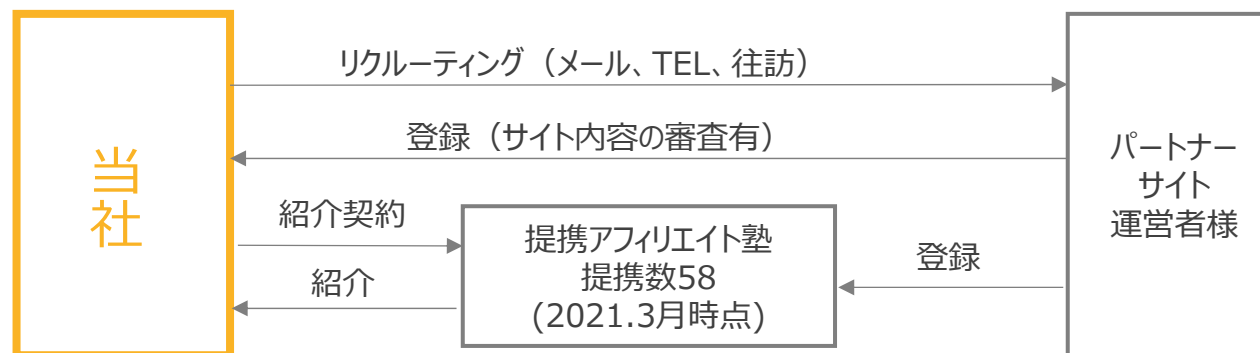
高い成果報酬が期待できる広告案件等の優良な情報を得る機会を多く得られる

3

能動的に動くユーザー 様を獲得できる仕組み

パートナーサイト運営者様は、検索連動型広告やSEO等により集客をしているため、広告主様は、検索エンジンによって特定キーワードに関する情報を探しているような、能動的に行動しているユーザー様が閲覧すると思われるサイトへ広告掲載をすることが可能

【パートナーサイト登録の流れ】



広告事業の強化と新規サービス、海外展開の拡充

1

既存事業強化

- ネット広告を多く活用する金融業界、物販業界の案件深耕
- 将来的に新たなジャンルの柱とすべきサービス業界等への営業強化
- 既存業界へのさらなる深耕

2

新サービス 成長

- マatchingサイト等新たなインターネットサービス
(中古建機・船舶・航空機等のグローバル売買サイトGROWTH POWERを運営)
- インターネットウェブサイト等各種メディアの企画及び運営
- インフルエンサーマーケティングサービス
- コンパクト家電等の企画・開発・及び販売 (テクノパル)

3

海外進出

- 日本における事業の海外展開
- ベトナム・・・ASP事業、スマートフォンアプリ開発等
 - タイ、台湾、フィリピン、モンゴル、マレーシア、インド、バングラデシュ・・・ASP事業、現地マーケティング支援等
 - インドネシア・・・ASP事業、現地マーケティング支援等、EC事業等
 - 中国(大連・香港)・・・GROWTH POWER窓口・ASP事業等
 - UAE・・・GROWTH POWER窓口・現地支援等

ビジネスポートフォリオの拡張・強化で企業価値向上



※1 「グループ会社各種事業」「コンテンツ販売事業」等

参考資料

会社名 株式会社レントラックス (Rentracks CO., LTD.)

代表取締役 山崎 大輔

設立 2005年12月22日

海外子会社

RENTTRACKS VIETNAM CO., LTD

本社所在地 東京都江戸川区西葛西5-2-3 NEXTAGE西葛西5F

PT Rentracks Cocreation Indonesia

従業員数 52名（連結:124名、2021年3月31日現在）

联特瑞客（大连）信息科技有限公司

事業内容 成果報酬型広告サービス事業

BEARIS ONE Co.,Ltd.

検索連動型広告代行事業

联特瑞客（香港）有限公司

中古建設機械等の販売仲介事業、メディア企画・運営事業、
コンパクト家電等の企画・開発・販売事業、EC事業、
システム開発・海外進出支援事業 等

台湾联特瑞客有限公司

国内子会社 株式会社Anything

PT Rentracks Creative Works

株式会社GROWTH POWER

RENTTRACKS Philippines Inc.

株式会社ユニバーサルメディアジャパン

RENTTRACKS Mongol LLC

株式会社テクノパル

RENTTRACKS Malaysia Sdn.Bhd.

RENTTRACKS India Pvt.Ltd.

RENTTRACKS Bangladesh Ltd.

Atena Shanghai Co.,Ltd.

海外拠点

UAE・ドバイ（支店）



RENTTRACKS



TECHNOPAL

経営理念

インターネットを駆使し、人々に適切な情報を提供し、便利さを提供する。

経営方針

信念・責任感・謙虚さ・スピード・実行力をモットーに、当社にかかわる全ての立場の人々を成長させ、幸せにする手法を探求し、提供する。

五か条

- ・信念（人生一度きり、精一杯生きよう）
- ・責任感（常に周りを意識し、信頼を勝ち取ろう）
- ・謙虚さ（傲慢にならず周りに生かされていることを意識しよう）
- ・マッハスピード（自分ひとりが頑張っている訳ではない。周りに負けないスピードで対応しよう）
- ・実行力（考えるのも重要だが、実行力が伴わなければ意味が無い事を認識しよう）

十五則

1. 嘘をつくな。思い込みは嘘と同様。
2. 常に明るく。暗い所に成功はない。
3. 自分の常識を疑え。
4. 他人を敬え。
5. 悪事は自分に跳ね返る。
6. 高い目標を持て。
7. アンテナを張り続けよ。
8. たまには休め。
9. 失敗は自分の責任。成功は自分の力＋皆のおかげ。
10. 適当な仕事をするな。
11. 頑張っているのは自分だけではない。周り以上に頑張らなければ成功はありえない。
12. 常に周りに気を使え。そうすれば輪の中心は自分になる。
13. 人生は一度きり。思いっきり生きよう。
14. 情報は隠すな。情報を出せば出すだけ新しい情報が入ってくる。
15. 仕事は、「情熱×やり方」。やり方があっていても情熱が無ければつまらない。情熱があってもやり方が間違っていれば結果は出ない。

2005年12月	株式会社コエル設立
2006年 1月	株式会社レントラックスに社名変更
2006年 9月	プライバシーマーク取得
2007年 8月	株式会社クオリュクス&パートナーズ（現：株式会社Anything）設立
2011年 6月	タイ（バンコク）に間借り事務所開設
2012年 3月	ベトナム（ホーチミン）に子会社設立
2012年 5月	UAE（ドバイ）に支店開設
2015年 4月	東京証券取引所マザーズ市場に株式公開
2017年 3月	株式会社Growth Power設立、インドネシア（ジャカルタ）に子会社設立
2017年 5月	中国（大連）、タイ（バンコク）に子会社設立
2017年 8月	株式会社ユニバーサルメディアジャパン設立
2018年 8月	BEARIS ONE Co.,Ltd.（タイ）の株式を取得し子会社化
2018年10月	中国（香港）に子会社設立
2018年12月	台湾（台北）に子会社設立
2019年 3月	PT Kawaii wonder Group（インドネシア）の株式を取得し子会社化 （PT Rentracks Creative Worksに社名変更）
2019年7月	フィリピン（マニラ）に子会社設立
2019年8月	マレーシア（クアラルンプール）に子会社設立
2019年9月	インド（グルグラム）に子会社設立
2019年10月	株式会社テクノパル設立、モンゴル（ウランバートル）に子会社設立
2019年11月	バングラデシュ（ダッカ）に子会社設立
2020年1月	阿迪納（上海）市場營銷策劃有限公司の株式を取得し子会社化

インターネットを駆使し、
人々に適切な情報を提供し、便利さを提供する。

本説明資料に掲載されている情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本説明資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

記載内容については最新の注意を払っておりますが、記載された情報の誤り等によって生じた事項に関しましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

【お問い合わせ先】**株式会社レントラックスIR担当****TEL : 03-3878-4159****MAIL : ir@renttracks.co.jp**